

# 放射線測定システム

## ●測定装置

### デジタル・キュリーメータ

D0301025



ウェルカウンタ  
オプション

この装置はウェル型電離箱を用いた、非密封の放射性薬剤の放射エネルギーを測定するγ線測定装置です。

核種は、核医学で一般的に使用される8核種をはじめとし、計26核種をプリセットしています。

任意の核種を最大99核種まで登録可能です。

表示部には、10.4インチカラー液晶タッチパネルを採用し、測定結果・核種等の表示は見やすくなっています。

操作はタッチパネルで選択・変更を行うため、高い操作性を実現しました。測定はプリセットタイムを採用しており、変動する数値に対して、ユーザー判定による読取値の個人差を生じることはありません。

また、放射エネルギーの強さによって自動で測定を終了するアルゴリズムを採用しています。

#### ■仕様

型名	IGC-8B
測定核種	30keV以上のγ(X)線放出核種 登録核種の内、換算定数設定済み核種21種 $^{11}\text{C}$ 、 $^{13}\text{N}$ 、 $^{15}\text{O}$ 、 $^{18}\text{F}$ 、 $^{51}\text{Cr}$ 、 $^{57}\text{Co}$ 、 $^{59}\text{Fe}$ 、 $^{60}\text{Co}$ 、 $^{67}\text{Ga}$ 、 $^{75}\text{Se}$ 、 $^{81\text{m}}\text{Kr}$ 、 $^{85}\text{Sr}$ 、 $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 、 $^{131}\text{I}$ 、 $^{133}\text{Xe}$ 、 $^{137}\text{Cs}$ 、 $^{198}\text{Au}$ 、 $^{197}\text{Hg}$ 、 $^{201}\text{Tl}$ 、 $^{223}\text{Ra}$ 、 $^{226}\text{Ra}$ 登録核種の内、換算定数未設定核種5種 $^{111}\text{In}$ 、 $^{123}\text{I}$ 、 $^{125}\text{I}$ 、 $^{89}\text{Sr}$ 、 $^{90}\text{Y}$
検出方式	アルゴンガス封入ウェル型電離箱
測定単位	Bq、Ci
測定範囲	測定時間自動モード：0.01MBq～約100GBq(0.1μCi～約3Ci) <sup>(<math>^{99\text{m}}\text{Tc}</math>にて)</sup> 測定時間指定モード(積算平均あり)：0.01MBq～約22GBq(0.1μCi～約0.6Ci)(測定時間2秒、リポート数20回、ポジロン核種)
バックグラウンド減算	あり
測定結果表示	核種、放射エネルギー、半減期グラフ、半減期計算
半減期グラフ	半減期計算結果をグラフ化可能
半減期計算	あり
投与液量計算	あり
表示範囲	0.000kBq～999.9GBq(0.00μCi～999.9Ci)自動レンジ切替
測定精度	測定時間自動モード：±5%( $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 約19MBq以上) 測定時間指定モード(積算平均あり)：±5%(測定時間2秒、リポート数20回、ポジロン核種、約4.2MBq以上)
再現性	測定時間自動モード：±1%( $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 、約19MBq以上) 測定時間指定モード(積算平均あり)：±1%(測定時間2秒、リポート数20回、ポジロン核種、約4.2MBq以上)
測定時間	測定時間自動モード( $^{99\text{m}}\text{Tc}$ にて)：370MBq以上 約2～5秒、11～370MBq 約10秒、11MBq以下 120秒以下 測定時間指定モード：2～100秒(1秒ごとに設定可能)
測定時間残量表示	あり
高圧表示	あり
ウェイトタイム	リポート測定時に0～999分で設定可能
外部通信出力	あり
検出部ウェル内容積	約φ44mm×270mm
電源	本体：AC100V、50/60Hz、最大40VA ドットプリンタ(オプション)：AC100V、50/60Hz、約7VA ラベルプリンタ(オプション)：AC100V、50/60Hz、約45VA
質量	検出部：約21kg、測定部：約4kg、ドットプリンタ(オプション)：約0.5kg、ラベルプリンタ(オプション)：約1.6kg
使用環境	温度：15～35℃、湿度：30～75%(結露しないこと)、気圧：75～106kPa

## ウェルカウンタオプション

D0301026



ウェルカウンタオプションIGC-8-NAIは、φ2インチ×2インチのウェル型NaI(Tl)シンチレーション検出器を採用しています。キュリーメータIGC-8Bの測定部にUSBケーブルにて接続が可能です。

放射性薬剤から放出されるγ線を計数し、スペクトルを表示できます。

表示部はキュリーメータの測定部(10.4インチカラー液晶タッチパネル)を使用しているため、見やすくなっています。

核種は、核医学で一般的に使用される8核種をはじめとし、計24核種をプリセットしています。

任意の核種を最大99核種まで登録可能です。スペクトルはフルスケール1000chを0.1MeV、0.5MeV、1MeV、2MeV、3MeVの5レンジ用意しており、最適なレンジを選択できます。

各核種の効率を入力すると、放射能量表示が可能となり、半減期計算や、測定中半減期補正機能を利用可能となります。

また、指定した時刻から測定開始する予約測定機能など、様々な便利な機能を有しています。

## 仕様

型名	IGC-8-NAI
測定核種	5~3000keVのγ(X)線放出核種 登録済核種24種 <sup>11</sup> C、 <sup>13</sup> N、 <sup>15</sup> O、 <sup>18</sup> F、 <sup>51</sup> Cr、 <sup>57</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>60</sup> Co、 <sup>67</sup> Ga、 <sup>75</sup> Se、 <sup>81m</sup> Kr、 <sup>85</sup> Sr、 <sup>99m</sup> Tc、 <sup>111</sup> In、 <sup>123</sup> I、 <sup>125</sup> I、 <sup>131</sup> I、 <sup>133</sup> Xe、 <sup>137</sup> Cs、 <sup>133</sup> Ba、 <sup>198</sup> Au、 <sup>197</sup> Hg、 <sup>201</sup> Tl、 <sup>226</sup> Ra
検出器	ウェル型NaI(Tl)シンチレーション検出器
シンチレータ寸法	約φ51mm×51mm(φ2"×2")
フルスケールレンジ	5レンジ(0.1MeV、0.5MeV、1MeV、2MeV、3MeV)
スペクトル分解能	9.5%( <sup>137</sup> Csにて)
計数率上限	30,000s <sup>-1</sup>
表示単位	カウント、s <sup>-1</sup> 、min <sup>-1</sup> 、Bq、Ci、dpm
表示範囲	0~999,999,999(カウント)、0~30,000(s <sup>-1</sup> )、0~1,800,000(min <sup>-1</sup> )
スペクトル表示	あり(更新間隔:2秒)
測定時間	1~9999秒、1~9999分
リピート測定機能	1~999回(1回はリピートなし)
ウェイトタイム機能	リピート測定時に0~999分で設定可能
タイマー測定機能	あり
バックグラウンド減算	あり
測定上限アラート機能	あり
エネルギー校正	<sup>129</sup> I、 <sup>137</sup> Cs線源にて自動校正
半減期計算	あり
半減期グラフ	半減期計算結果をグラフ化可能
放射能量演算	あり(要効率設定)
限界計数率演算	あり
検出限界演算	あり(要効率設定)
測定データ保存	測定結果、スペクトルデータ(保存データ数:1000件)
測定データ管理	測定データの閲覧、削除、外部出力が可能
印字	ドットプリンタ、ラベルプリンタにて印字可能
外部出力	あり(RS-232C、USB)
電源	USBバスパワー(キュリーメータ測定部より給電)
測定台寸法	約φ200×450mm
試料寸法	外径:φ15mm以下、長さ:75mm以上
質量	約60kg(測定台:55kg含む)
外部放射線遮蔽	鉛:40mm(測定台)
使用環境	温度:15~35℃、湿度:30~75%(結露しないこと)、気圧:75~106kPa

# オートウェルガンマシステム

## D0302017~



ARC-8001



ARC-8010

AccuFLEX γ8000シリーズは、サンプル測定時に検出器を全面鉛遮蔽する構造とし、低バックグラウンドの測定および低濃度サンプルの高精度な測定を可能にしております。なお、装置の状態を装置内に記憶しますので、GLPに求められる装置の品質管理にお役立ていただけます。

### 仕様

カタログNo.	D0302017		D0302018	
形名	ARC-8001		ARC-8010	
測定線種	γ線		γ線	
検出器	検出器本数	1本	検出器本数	10本
	シンチレータ	φ3インチ×3インチNaI(Tl)ウエル形検出器	シンチレータ	φ1.125インチ×2インチNaI(Tl)ウエル形検出器
	鉛シールド	最大150mm (ラックテーブル~検出器間)	鉛シールド	最大40mm (ラックテーブル~検出器間)
測定エネルギー範囲	10~2,000keV		10~500keV	
サンプル容器	使用可能ラック	20mLバイアルラック、ミニバイアルラック	使用可能ラック	アロカ10本ラック：RKDシリーズ、RKH-10Y、RKG-10
	使用可能チューブ	アロカチューブ相当および外径φ15mm×高さ105mm以下(ミニバイアル用ラックに専用アダプタで使用)	使用可能チューブ	アロカチューブ相当および外径φ11mm~15mm×高さ75~105mm以下
	使用可能バイアル	ミニバイアル、20mL標準バイアル	使用可能バイアル	—
サンプル搭載数	ミニバイアル、チューブ	390サンプル	チューブ	600サンプル
	20mL標準バイアル	200サンプル		
測定条件	MYNo.条件	No.1~50	MYNo.条件	No.1~50
	測定核種	最大5核種	測定核種	1核種
	分離測定	2核種分離測定可能。(手入力による混合比の設定)	分離測定	—
	分離測定 [オプション]	5核種分離測定可能。 <sup>241</sup> (混入比測定モードによる自動設定)	分離測定 [オプション]	—
	プリセット核種	核種テーブルとして16核種設定(出荷時下記7核種設定済) <sup>51</sup> Cr、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>60</sup> Co、 <sup>125</sup> I、 <sup>129</sup> I、 <sup>133</sup> Ba、 <sup>137</sup> Cs 上記核種テーブル以外の核種の測定は、各MYNo.条件毎に測定ウィンドウを任意設定可能	プリセット核種	核種テーブルとして16核種設定(出荷時下記5核種設定済) <sup>51</sup> Cr、 <sup>57</sup> Co、 <sup>125</sup> I、 <sup>131</sup> I、 <sup>133</sup> Ba 上記核種テーブル以外の核種の測定は、各MYNo.条件毎に測定ウィンドウを任意設定可能
	演算・機能	DPM/Bq演算、検出限界計算、半減期補正、放射能濃度 バックグラウンド減算 ・バックグラウンド値キー入力 ・グループバックグラウンド自動減算 ・ラックバックグラウンド自動減算 ・MCAスペクトルバックグラウンド自動減算 コンタミチェック機能、装置履歴機能、割込測定機能 [オプション] 単位重量当たりの放射能濃度(Bq/mg) ※単核種<シングルウィンドウ>測定時のみ可能 停電復帰機能(無停電電源装置により一定時間の電源供給によりシステムを自動シャットダウン。測定途中の場合、復電時、測定途中のサンプルから測定を再開)	演算・機能	DPM/Bq演算、検出限界計算、半減期補正、放射能濃度 バックグラウンド減算 ・バックグラウンド値キー入力 ・グループバックグラウンド自動減算 コンタミチェック機能、装置履歴機能、割込測定機能 停電復帰機能(無停電電源装置により一定時間の電源供給によりシステムを自動シャットダウン。測定途中の場合、復電時、測定途中のサンプルから測定を再開)
	電源	AC100V±10V、50/60Hz、約350VA		AC100±10V、50/60Hz、約450VA
使用温湿度範囲	15~32℃、10~80%RH(結露せず)		15~32℃、10~80%RH以下(結露せず)	
外形寸法	約990(W)×980(D)×1,420(H)mm		約1,330(W)×980(D)×1,420(H)mm	
質量	約550kg		約480kg	

## 液体シンチレーションシステム

D0303020



コンパクトなボディに最新機能を搭載した汎用液体シンチレーションシステムです。様々な機能により信頼の高いデータを提供します。測定しているサンプルのスペクトルをタッチパネルカラー液晶ディスプレイにてリアルタイム表示します。

## 仕様

基本性能	$^3\text{H}$ の計数効率60%以上*、 $^{14}\text{C}$ の計数効率95%以上 ※当社基準サンプルにおいて
クエンチング補正方法	レベルメソッド法 (ESCR法、SCCR法)、効率トレーサ法 (オプション)、OFF
サンプル交換方法	ラック交換方式
分析方法	4,000chマルチチャンネルアナライザーのゲイン切り換えによる高分解能スペクトル分析
分析ウィンドウ	3ウィンドウ
核種ウィンドウ	$^3\text{H}$ 、 $^{14}\text{C}$ 、 $^{32}\text{P}$ 、 $^{125}\text{I}$ 、 $^{32}\text{P}$ (Cer.)、 $^3\text{H}+^{14}\text{C}$ 、 $^3\text{H}+^{14}\text{C}+^{32}\text{P}$ 、Free (single, double, triple)
プリセットタイム	0.1~9999.9min
リピート	1~100、∞ (最大9999)
サイクル	1~100、∞ (最大9999)
使用温湿度範囲	5~35°C、30~80%RH (結露しないこと)
外部出力インターフェイス	RS-232C、LAN、USB (プリンタ用)
電源	AC100~240V、50/60Hz、約200VA
外形寸法・質量	本体 約960(W)×850(D)×600(H)mm 約196kg 専用台 約960(W)×880(D)×600(H)mm 約54kg

カタログNo.	D0303020		
形名	LSC-8000		
本体	1台		
付属品	1式		
	電源ケーブル1、3P-2Pコネクタ1、アース線1、予備ヒューズ2、タッチペン1、バイアルラック (RKL-8100、RKL-8110 各1計20本)、IDポスト1式 (収納箱含む)、簡易取扱説明書1、取扱説明書 (CD) 1、検査合格票1、保証書1		
	標準機能	オプション	
サンプル数	408本 (標準バイアル、ミニバイアル) ※ミニバイアル用アダプタ別途必要	効率トレーサ法/インテリジェントLSC機能	LSC-8000-OP1
マルチユーザ数	50	ケミルミネッセンス補正機能	LSC-8000-OP2
操作画面	10.4インチタッチパネル式 カラー液晶ディスプレイ	カラークエンチング補正機能	LSC-8000-OP3
バイリンガル表示	日本語、英語	サンプル異常チェックモニタ	LSC-8000-OP4
単一、二重、三重標識サンプル測定	標準装備	ルミネッセンス測定機能	LSC-8000-OP5
機器性能評価機能	標準装備 (別途、チェックサンプルが必要)	静電気除去機能	LSC-8000-OP6
スペクトル表示機能	標準装備	α/β分離機能	LSC-8000-OP7
検出限界演算機能	標準装備	専用台	RMT-LSC-8000
シグマ検定機能	標準装備	ミニバイアル用アダプタ	RKL-8000-ADP1
バックグラウンド減算機能	標準装備	スピッツ管用アダプタ	RKL-SPM-1.5
補正曲線の自動作成検定機能	標準装備	16φアダプタ	RKL-3015-01
コンスタントレシオ測定機能	標準装備	データ収集ソフト	RPR-LSC-584B
半減期補正機能	標準装備	チェックサンプル (標準バイアル： $^3\text{H}$ 、 $^{14}\text{C}$ 、BG 3本組) (RI協会製)	K-CS-29
手動測定・割り込み測定機能	標準装備	クエンチングサンプル (標準バイアル： $^3\text{H}$ 11本組 BG含む) (RI協会製)	K-CS-30
自動キャリブレーション機能	標準装備	クエンチングサンプル (標準バイアル： $^{14}\text{C}$ 11本組 BG含む) (RI協会製)	K-CS-31
ノーマライゼーション機能	標準装備	アングエンチングスタンダード (標準バイアル： $^3\text{H}$ 、 $^{14}\text{C}$ BG 3本組) (HIDEX社製：462-320)	SIN-シヤク
Help機能	標準装備		
21 CFR Part11 管理機能	標準装備		
停電対策	電源供給断によりシステムを自動シャットダウン (復電後は自動復帰し、停電時の状態より自動で測定を開始)		

## ユニバーサルスケアラ

### D0703004

この装置は、放射線計測に必要な回路、機能を内蔵し最新技術により小形、軽量、低消費電力化を実現したユニバーサルスケアラです。

シンチレーションディテクタ、ガスフロー検出器(Qガス)、GMプローブなどを接続して、 $\alpha$ 線、 $\beta$ 線、 $\gamma$ (X)線および中性子などの放射線を測定、分析できます。

さらに、プリンタが接続できる万能形のスケアラです。



TDC-521B

## 低バックグラウンド液体シンチレーションシステム

他に類を見ないユニークな検出器構造と卓越した低バックグラウンド技術により、 $^3\text{H}$ の測定において世界最高レベルの検出性能を実現しました。環境試料中の極微量 $^3\text{H}$ の測定において、電解濃縮などの煩雑な前処理をすることなく常に精度の高い直接測定が可能です。100mLの他、145mL、20mLのさまざまな測定バイアルが使用可能です。



LSC-LB7

## ベーシックスケアラ

### D0703001

小型で場所をとらずにGMプローブ、シンチレーションディテクタ、ガスフローカウンタなど各種の放射線検出器を接続して $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ 線などの放射線測定が行えます。また、検出器に高電圧がかかりすぎない検出器保護機能や、検出器印加電圧デジタル表示など各種の機能と操作性の良さにより、どなたでも使用できるスケアラです。



TDC-105B

## 放射能試料自動測定装置

## D0701029~

JDC-5000シリーズはサンプルチェンジャーと操作部が一体になったオールインワン、省スペースモデル。

α線用(5100)、β線用(5200)、α/β線用(5300)のラインナップの中から線種に合わせたモデルをお選び頂けます。

測定用の試料皿アダプタには、φ25mm、50mmの試料皿や、最大φ60mmの集塵ろ紙などをセットすることができます。



## 仕様

カタログNo.	D0701029	D0701030	D0701031
装置名	α/β線自動測定装置	α線自動測定装置	β線自動測定装置
形名	JDC-5300	JDC-5100	JDC-5200
測定線種	α線およびβ線	α線	β線
使用シンチレータ	ZnS(Ag)+プラスチック	ZnS(Ag)	プラスチック
検出器有効窓径	φ50mm	φ50mm	φ50mm
プラトー長、傾斜 <sup>※1</sup>	100V以上、10%/100V以下	150V以上、5%/100V以下	
機器効率 <sup>※2</sup>	α線	30%/2π以上	—
	β線	40%/2π以上	—
バックグラウンド (3cm鉛内、弊社工場にて)	α線	0.5min <sup>-1</sup> 以下	40%/2π以上
	β線	45min <sup>-1</sup> 以下	—
検出限界 <sup>※2</sup> (3cm鉛内、弊社工場にて)	α線	0.17Bq/試料以下	—
	β線	0.79Bq/試料以下	—
	条件	試料測定時間：10分間、BG測定時間：10分間、標準偏差：3σ、線源効率：0.5	—

※1 α線測定には<sup>241</sup>Am線源、β線の測定には<sup>90</sup>Sr線源を使用。

※2 α線測定には<sup>241</sup>Am線源、β線の測定には<sup>36</sup>Cl線源を使用。(φ50試料皿タイプ、Active Areaφ49、φ25アダプタ使用時)

## 共通仕様

スクーラ	表示器	5.7インチ TFTカラータッチパネルLCD
	表示文字	英数記号、日本語
	表示データ	計数、計数率、BG計数率、放射能
	計数容量	999,999
	測定条件	10通りの測定条件を設定、記憶が可能
	測定方式	プリセットタイム(min)
	測定時間	0.1~9999.9(min)
	リピート回数	最大99回
	測定サイクル	最大99回
	自動演算	有/無
	自動BG測定	有/無
	BG測定時間	0.1~9999.9(min)
	固定BG計数率	0.00~999999.99(min <sup>-1</sup> )
	測定モード	MANUAL測定/AUTO測定
	半減期補正	有/無
	汚染判定	有/無
	汚染判定単位	min <sup>-1</sup> 、Bq、Bq/cm <sup>2</sup> 、Bq/cm <sup>3</sup> 、Bq/kg
自動演算機能	機器効率、検出限界値および放射能算出可能	
算出放射能	(Bq)(Bq/cm <sup>2</sup> )(Bq/cm <sup>3</sup> )(Bq/kg)	
プラトー測定機能	自動測定可能	
内蔵メモリ	最大1000データ、装置本体から直接USBメモリへデータ出力可能	
外部出力インターフェイス	プリンタ、USB、LAN	

## 特長

- 最大50試料自動測定
- 自動演算機能
- 自動測定条件設定機能
- カラーTFT液晶表示
- 測定データ保護機能
- タッチパネルディスプレイ採用

## 標準構成

(標準構成以外は別途お見積させていただきます。)

- インテリジェント検出器……………1
- サンプルチェンジャー……………1
- (スクーラ内蔵)
- デジタルプリンタ……………1
- 付属品
- 試料皿アダプタ60、φ25アダプタ60、ろ紙押さえリング60、
- 接続ケーブル(プリンタ用)1、電源ケーブル1、アースケーブル1、
- ヒューズ1、インクリボン2、ロールペーパー5、取扱説明書1、
- 検査成績書1、保証書1

## オプション

- いたずら防止機能

サンプルチェンジャー	鉛遮へい	3cm
	積載試料数	50サンプル
	サンプル移送方式	エレベーター+ターンテーブル方式
	処理能力	処理数：1分測定時、45サンプル/時間
	エラー表示	表示器アラーム音+警報表示
デジタルプリンタ	積載可能試料形状	φ25.4×3.2mm(弊社試料皿形名321形相当) φ25.4×6.2mm(弊社試料皿形名621形相当) φ50.6×3.3mm(弊社試料皿形名351形相当) φ50.6×6.3mm(弊社試料皿形名651形相当) φ50mm ろ紙 φ60mm ろ紙
	印字内容	サンプルナンバー、全計数値、正味計数率、放射能、プリセットタイム、測定終了時刻、測定年月日、測定時間、サイクル回数、リピート回数、BG計数率、検出限界値、機器効率、汚染レベル、換算定数
	印字方式	シリアルドットインパクト方式(4×8ドットマトリクス)
	印字桁数	最大40桁
	印字速度	約1.8行/s
電源	印字文字種類	英文字、数字、カナ
	使用記録紙	(W)58mm×外径φ60mm ロール紙
	電源	AC100±10V、50/60Hz、150VA以下
	使用温度範囲	+5°C~+35°C、45~80%RH以下(結露しないこと)
外形寸法	約330(W)×550(D)×790(H)mm	
質量	約73kg(プリンタ除く)	

## GM測定装置

## D0701024

試料皿に載せたβ線放出試料の測定に最適な装置です。



## ■主な仕様

型名	JDC-1137
計数容量	1~999,999counts
プリセットタイム	1~9,999s、0.1~9,999.9min
検出器	GM管、有効径φ50mm
GM管窓厚	約2mg/cm <sup>2</sup>
測定台	4段可変(10, 20, 30, 40mm)(JDC-1137) 遮へい鉛厚：30mm
測定試料	φ25.4mm、φ50.6mm試料皿およびφ60mmろ紙

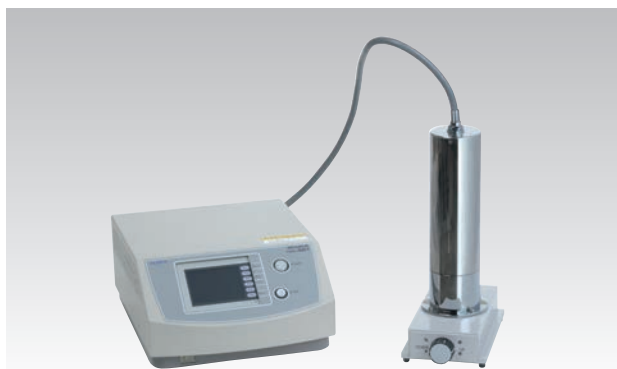
## ■構成

ユニバーサルスケール	TDC-521
検出器	GP-14V(JDC-1137)
GM管	GM-5004
測定台	PS-202E(JDC-1137)

## α線シンチレーション測定装置

## D0701007

試料皿に載せたα線放出試料の測定に最適な装置です。



## ■主な仕様

型名	JDC-1813
計数容量	1~999,999counts
プリセットタイム	1~9,999s、0.1~9,999.9min
検出器	ZnS(Ag)シンチレータ、検出面積：φ50.6mm
測定試料	φ25.4mm、φ50.6mm試料皿およびφ60mmろ紙

## ■構成

ユニバーサルスケール	TDC-521
検出器	α線シンチレーション検出器：ZDS-451B

## γ線シンチレーション測定装置

## D0701006~

試料皿に入れたγ線放出試料の測定に最適な装置です。

シンチレータの結晶サイズにより、JDC-1811とJDC-1812の2種類をラインアップしています。



## ■主な仕様

型名	JDC-1811	JDC-1812
カタログNo.	D0701006	D0701028
計数容量	1~999,999counts	
プリセットタイム	1~9,999s、0.1~9,999.9min	
検出器	NaI(Tl)シンチレータ、 φ25.4mm×25.4mm	NaI(Tl)シンチレータ、 φ51mm×51mm
測定台	4段可変(10, 20, 30, 40mm) 遮へい鉛厚：30mm	
測定試料	φ25.4mm、φ50.6mm 試料皿およびφ60mmろ紙	

## ■構成

ユニバーサルスケール	TDC-521	
シンチレーション検出器	ND-151F(JDC-1811)	ND-451F(JDC-1812)
測定台	PS-202E	

## γ線ウェルシンチレーション測定装置

## D0701019~

ウェルタイプのγ線放出試料用の測定装置です。チューブ状試料の測定に最適です。

シンチレータの結晶サイズにより、JDC-1711とJDC-1712の2種類をラインアップしています。



## ■主な仕様

型名	JDC-1711	JDC-1712
カタログNo.	D0701019	D0701020
計数容量	1~999,999counts	
プリセットタイム	1~9,999s、0.1~9,999.9min	
検出器	NaI(Tl)シンチレータ 結晶サイズ：φ44×51mm ウェル形状：φ17.7×39mm	NaI(Tl)シンチレータ 結晶サイズ：φ51×51mm ウェル形状：φ20×39mm
測定台遮へい	遮へい鉛厚：40mm	

## ■構成

ユニバーサルスケール	TDC-521	
ウェルシンチレーション検出器	NDW-351F(JDC-1711)	NDW-451F(JDC-1712)
測定台	PS-201	